



令和8年3月11日

担当課	都市再生課
担当者	中野・河村
電話	(073) 435-1048
内線	2990

阪和線紀伊中ノ島駅舎の保存及び活用に関する覚書締結について

阪和線紀伊中ノ島駅舎（以下、駅舎）は、地域に親しまれてきた築90年以上の歴史的木造建築ですが、駅舎の老朽化等に伴い、西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR西日本）により解体が予定されており、地域住民から駅舎保存を望む声が上がりました。

地域住民の声を踏まえ、本市はJR西日本と協議を進めるとともに、中之島地区連合自治会及び紀伊中ノ島倶楽部と駅舎の保存及び活用に関する協定締結に先立ち覚書を締結しました。

駅舎はJR西日本による電気設備等の移設工事後、地域住民等が主体となり改修を行い、駅舎の歴史を発信するとともに地域交流スペース等として活用される予定です。

1 覚書の概要

締結者 和歌山市 和歌山市長 尾花正啓
 中之島地区連合自治会 会長 白井公雄
 紀伊中ノ島倶楽部※ 代表 笠木和子
 ※紀伊中ノ島駅舎保存を目的に地域住民等が設立した団体

締結日 令和8年2月24日

覚書の目的 駅舎取得後の保存及び活用に関し、連携を図ること

2 スケジュール

令和8年度 JR西日本による駅舎の電気設備等の移設工事

令和9年度 JR西日本と駅舎譲渡契約
 保存及び活用に関する協定締結・駅舎改修工事・駅舎活用

※令和8年3月29日（日）午前10時から、紀伊中ノ島倶楽部主催で駅舎清掃活動が行われます。（協力：中之島地区連合自治会、（一社）和歌山県建築士会）



現況写真



位置図